

【国際取引法学会中間報告会プログラム（9月4日・5日開催）】

ご参加の希望は各部会の主宰者（HPに掲載済み）にご連絡をお願いいたします。

国際取引法学会中間報告会（令和3年）

【9月4日（土）】

1 企業法制部会：10時～11時30分

第1報告（10:00-10:45）

- ・小野里光広氏「イギリス法における取締役の経営判断についての責任 否定の枠組み」

第2報告（10:45-11:30）

- ・奥乃真弓氏「ステークホルダー・キャピタリズムにおける少数株主の利益保護について」

2 契約法制部会：11時45分～13時15分

○四方藤治氏（コンサルタント）

「暗号資産は無体財産か」

○山本明氏（海運会社勤務）

「スエズ運河コンテナ船事故を巡る法的課題と物流リスク」

3 金融税制部会：13時30分～15時

○光内法雄弁護士（小島国際法律事務所所属）

「米国連邦最高裁 Wayfair 判決，その検討とデジタル課税への implication」

4 知的財産法部会：15時15分～16時45分

○荒木謙太氏

「名誉棄損と開示請求」

○清水久彰氏

「特許権侵害にかかる債務不存在確認請求についての一考察—当事者についての請求と第三者についての請求—」

【9月5日（日）】

1 国際民事紛争解決法制部会：10時～11時30分

○岩本学氏

「Deputy 社を被告とする製造物責任訴訟にみる国際民事紛争処理法上の諸問題？ 英国およびニュージーランドでの判決の検討を中心に？」

○植村眞司氏

「国際労働紛争関係と法（国際的強行法規等）に関する考察」

2 新興国法制部会・コンプライアンス部会共催：11時45分～13時15分（モデレー

ター：名古屋商科大学教授 阿部博友）

第 1 報告

台湾におけるインサイダー取引に関する犯罪収益の算定について

(台湾・玄奘大学法律学系副教授・黄 瑞宜)

第 2 報告

企業不祥事の研究-ジェイコブズの倫理二律性原則の検証-

(名古屋商科大学大学院・ビジネススクール教授 阿部博友)

3 コンプライアンス法制部会：13時30分～15時

・第 1 報告

報告者：平 浩明 (三井物産(株)アジア大洋州本部 Chief Legal Officer)

テーマ：「アジア・大洋州諸国における取締役の刑事責任と刑事私訴 に関する考察
～海外子会社コンプライアンス体制上の課題も踏まえて～」

・第 2 報告 (14:15～15:00)

報告者：渡辺 樹一 (弁護士法人御園総合法律事務所 顧問)

テーマ：「企業不祥事の俯瞰的分析とコーポレートガバナンスの質向上 への施策
～守りと攻め、執行トップと社外役員双方の観点から～」

4 国際通商法部会：15時15分～16時45分

第 1 報告 15:15-15:45

「日本が締結した 21 の経済連携協定の論点整理」

駐英日本大使館国際法専門官 弁護士 畠山佑介氏

第 2 報告 15:45-16:15

「合衆国イノベーション及び競争法をはじめとする対中国立法の日本企業への 影響—特に日本企業が米国の制裁を受ける可能性等の考察—」

MDP ビジネスアドバイザー株式会社 ニューヨーク州弁護士

神戸大学法学研究科客員教授 内田芳樹氏

5 総会：17:00-18:00